

即戦力医師招聘活動について

医師支援推進室

1 これまでの取組み状況

(1) 組織体制

平成18年9月19日に、保健福祉部、医療局の共管組織として、医師確保対策室を設置。

平成21年4月から勤務医支援の強化を図るため医師支援推進室に改組。専任職員8名、兼任1名、非常勤1名)

(2) 訪問活動

本県出身者や縁のある医師、本県勤務に興味を寄せられた医師、全国の大学医学部、岩手医科大学同窓会（圭陵会）医師などを個別訪問し、これまでに**延べ2,000名を超える医師等と面談**（平成25年1月20日現在）。

(3) 医師データベースの整備

岩手医大医学部同窓会や県内の主な高校の同窓会名簿等のデータをもとにしつつ、医師との面談及び関係各方面からの情報収集の継続により、独自のデータベースを整備。

(4) 広報宣伝活動

ホームページ及び医学広告誌に**医師募集広告を掲載**するとともに、PRパンフレット・リーフレットを作成し、広報宣伝活動を実施。

(5) ドクターバンクについて

「県職員任期付き採用方式」及び「無料職業紹介事業」の2本立てで実施。

① **県職員任期付き採用方式**： 3年間の任期付きで県職員として雇用し、1・2年目を県内公的医療機関への派遣、3年目を国内外研修期間とする方式。

現在のところ採用には至っていないが、問い合わせは複数来ている状況。

② **無料職業紹介事業**： 本県勤務を希望する医師の様々な勤務ニーズに合わせ、県が市町村等医療機関へ紹介・あっせんする事業

これまでに**24名が登録し、12名の医師を招聘**（医師招聘数90名の内数）

2 これまでの実績（医師招聘の状況）

室設置以降、これまで**90名の医師を招聘**（平成25年1月20日現在）。

項目	(参考) 室設置前 18.4- 18.8	室設置以降							合計
		18年度 18.9- 19.3	19年度 19.4- 20.3	20年度 20.4- 21.3	21年度 21.4- 22.3	22年度 22.4- 23.3	23年度 23.4- 24.3	24年度 24.4- 25.1	
医師招聘数	4名	2名	8名	6名	10名	16名	24名	24名	90名
うち県立	4	2	8	5	9	12	23	21	80
うち市町村等	0	0	0	1	1	4	1	3	10
※うち退職者	4	1	1	2	4	7	11	3	29

3 今後の活動について

これまでの活動を検証しながら、招聘数を一層高めるための情報収集、訪問活動等に努め、特に被災地域への重点的な医師招聘に向け取組みを進める。